

2023

5

May

No. 363

広報みしま

鮮やかな紫色の絨毯の上に広がる桃色の空

大林ふるさとの山に咲き誇る

「オオヤマザクラ」と「カタクリ」

福島県
大沼郡
三島町



三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

三島町長選挙 矢澤源成氏が再選

三島町長選挙は4月18日告示、4月23日に投票が行われ、現職の矢澤源成氏（71歳・高清水）が当選しました。

町長選は矢澤氏と元三島町議会議員の二瓶辰右エ門氏（69歳・西方）の二人が立候補し、5日間の熱い選挙戦を繰り広げました。

投票は、23日午前7時から午後6時まで町内14カ所の投票所で行われ、町民の皆さんが町の舵取り役を決める一票を投じました。

開票は同日午後7時30分から町民センター大ホールで行われ、各候補者の支持者などが町長の決定を見守りました。約1時間の慎重な開票作業の結果、矢澤氏の当選が決定しました。

選挙当日の有権者数は

1270人（男642人、女628人）、投票者数は1124人（男573人、女551人）、有効投票数は1114票、投票率は88.50%（男89.25%、女87.74%）。令和元年の町長選挙の86.80%を17ポイントほど上回りました。

矢澤源成氏に対する当選証書付与式は、4月24日、町民センター視聴覚室で行われ、町選挙管理委員会の諏訪義幸委員長から当選証書が手渡されました。任期は5月17日から4年間となります。

なお、同日に告示された三島町議会議員補欠選挙は立候補届出がなかったため、選挙は執行されませんでした。

候補者名	年齢	得票数
当選 矢澤源成	71歳	603票
二瓶辰右エ門	69歳	511票

当日有権者	1,270票
期日前投票者	415票
投票所における投票者（不在者投票を含む）	709票
棄権者	146票
投票総数	1,124票
投票率	88.50%
有効投票	1,114票
無効投票	10票



▲ 諏訪義幸選挙管理委員長（右）より当選証書を受け取る矢澤源成氏（左）



伊達鶏

伊達市

会津地鶏

三島町

川俣シャモ

川俣町

ふくしま三大鶏振興協議会を設立



▲ 下段左から、須田市長、矢澤町長、藤原町長
上段左から、（伊達物産）古川さん、清水さん、（会津地鶏みしま）小平さん、（川俣町農業振興公社）渡辺さん、蛭川さん

ふくしま三大鶏振興協議会設立総会は3月30日、町民センターで開催され、三島町の矢澤町長、川俣町の藤原二町長、伊達市の須田博行市長の三市町長が参集し、「ふくしま三大鶏振興協議会」が発足しました。

総会後は、記者会見が開かれ、民間事業者でつくる「ふくしま三大ブランド鶏推進協議会」の小平和広会長（会津地鶏みしま）、渡辺良一副会長（川俣町農業振興公社）、清水建志理事（伊達物産）らも同席され、それぞれのブランド鶏をPRされました。

福島県には、会津地鶏（三島町）、川俣シャモ（川俣町）、伊達鶏（伊達市）と3種類のブランド鶏があります。それぞれ県内や首都圏の飲食店、旅館等において扱われている高品質の鶏肉であり、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響により飲食



▲ 4月7日、8日、9日に福島市コラッセで開催された物販PRイベントの様子

店での消費の落ち込みや飼料等の高騰による生産原価の増加など生産者や加工業者は大きな打撃を受けている現況にあります。

これまでは、生産地の所属する自治体単位でブランド鶏のPRや販売促進活動を実施してきましたが、生産地の所属する自治体をはじめ、生産者や加工業者が一致団結し、市町の枠組みを超えて福島県内のブランド鶏を結集した「ふくしま三大鶏」として、各自治体が主体となったイベントの開催やPR活動を実施していきます。

ご寄附ありがとうございます

▶左から矢澤町長、滝谷建設工業
(株)田中智仁代表取締役社長



滝谷建設工業(株)から町へ多額の寄附金が贈呈されました。4月11日に田中智仁代表取締役社長と板橋康宏取締役営業部長が町長室へ訪れ、矢澤町長に目録を手渡しました。

滝谷建設工業(株)が
町に寄附

委嘱状交付

▶左から、矢澤町長、五十嵐健二
団長



三島町消防団長を1期4年務めた小島純さんが3月31日で退任し、4月1日より五十嵐健二さんが新団長に就任しました。五十嵐さんは昭和54年4月に入団し、平成19年に消防団本部へと昇任。訓練部長や第一分団長、副団長などを歴任し、これまでも消防団活動に尽力されてきました。

三島町消防団長に
五十嵐健二さん(宮下)

▶左から、矢澤町長、五十嵐豊二
さん、武田智裕副本部長



自衛官募集相談員に五十嵐豊一さんが委嘱されました。4月24日に自衛隊福島地方協力本部の武田智裕副本部長の立会いのもと、矢澤町長から五十嵐さんへ委嘱状が手渡されました。自衛官募集相談員は自衛隊志願者に対する情報提供や募集のための支援等を行います。任期は2年で、五十嵐さんは、平成19年度から務めており、8期目となります。

自衛官募集相談員に
五十嵐豊二さん(西方)

▶左から、二瓶正雄さん、阿部通利
さん、菅家藤一さん、矢澤町長



三島町鳥獣被害対策実施隊員として、町内在住の14名の方に委嘱しました。委嘱状の交付は4月14日に行われ、矢澤町長から代表で隊長の菅家藤一さん(間方)に委嘱状が手渡されました。任期は1年で、鳥獣被害防止のための鳥獣の捕獲等に関する活動に取り組みます。

三島町鳥獣被害対策
実施隊員14名に委嘱

さくら満開で迎えた
新たなスタート地点

三島保育所で入所式が、三島小中学校で入学式がそれぞれ執り行われました。新しい環境でのスタートに、緊張しつつもこれからの生活にワクワクしているようでした。

三島保育所入所式(4月3日)



きりん組(年長児) 10名 / ぱんだ組(年中児) 1名
うさぎ組(3歳児) 4名 / りす組(1・2歳児) 8名

三島小学校入学式(4月6日)



新入生6名(全校生38名)

三島中学校入学式(4月6日)



新入生4名(全校生14名)

宮下地区総会（3月25日）

小島 純（宮下）

令和5年度「宮下地区総会」が、宮下活性化センターにおいて行われ、30名の地区住民が出席しました。近藤勇彦区長の挨拶の後、議長に細堀清氏が選出され、議案を慎重に審議し、出席者の多数の拍手によって承認されました。令和5年度の宮下区長には、志田義美氏が選任され、出席者全員によって承認されました。新区長からは、令和5年度の町への陳情などについて説明がありました。最後は、志田新区長から近藤前区長に感謝状が贈呈され、令和5年度の地区の発展と1日も早いコロナ収束を願い閉会となりました。



▲左から、近藤さん（旧区長）と志田さん（新区長）

みんなで守る住みよい地区総会（3月26日）

本名 与四郎（西方）

西方ふるさとセンターにおいて、「西方地区総会」が行われました。はじめに、区長挨拶として青木喜章さんから本年度計画された諸活動がコロナ感染の収束にいたらず、春の太神楽を除いて中止せざるを得なかった旨の説明がありました。さらに、地区住民の理解と協力の下、順調に執り行われたことに対して感謝の意を述べました。また、人口減少や高齢化に伴う夜警による火災予防・防犯活動の実施や隣組再編についての隣組長会議の経緯についての補足説明と今後も「楽しく安心してみんなで守る住みよい地区」を目指す内容について、国、県や町事業等への協力と要望活動を継続して邁進していく成果と課題の進捗状況の説明もありました。

本題である協議事項は、事業報告（計画）、一般・特別会計収支決算（予算案）など多岐にわたって慎重審議されました。それぞれの協議事項について、地区住民から建設的で忌憚のない要望や質問が多数出され、充実した実りのある地区総会となりました。

「地区民の 未来につなげ 地区総会」



滝原地区の春の行事

佐久間 絹江（滝原）

3月26日㊤に滝原林業活性化センターにおいて、区長他役員2名と地区住民6名が参集し、春季総会が行われました。令和4年度事業報告と決算が承認され、令和5年度事業計画予算案等も議決されました。年々高齢化が進み、集会・行事等を運営していくことが難しくなっていますが、コロナ対策や各自の取り組みも習慣化され、意識も浸透してきています。安全安心に配慮しながら、地区内の行事等を今年度は楽しみたいと願っています。

4月中には、滝原林業活性化センターと地蔵尊の冬囲いはずしを地区の協力員2名で行いました。昨年初冬の降雪で、地蔵堂山側の杉の木が折れ、屋根に倒れこんだ影響により、損傷を受けており、早急の修復が必要です。また、昨年秋に植樹された大山桜5本のうち、駒形神社前の1本が見事に開花したことが確認されました。



三島小学校少年消防団並びに三島保育所幼年消防クラブ団結式

三島小学校少年消防団の団結式が4月14日に、三島保育所幼年消防クラブの団結式が4月25日に行われ、少年消防団の皆さんと幼年消防クラブの皆さんは、家族や地域の皆さんと火災予防を心掛け、火事を出さないよう気をつけることを誓いました。



▲消防署三島出張所青柳所長から記念品を受け取る五十嵐悠月さん(小5/宮下)



▲幼年消防クラブの皆さん

春に色づいた大林ふるさとの山 カタクリさくらまつり開催

4月初旬から大林ふるさとの山のオオヤマザクラとカタクリが咲きはじめ、中旬には満開を迎えました。4月14日から16日の3日間には、3年ぶりに「カタクリさくらまつり」が開催され、地元住民による案内や地元団体と事業所による美味しい食べ物が販売されました。

県内外から訪れた多くのお客様は「こんなに綺麗な場所は初めて」「想像以上で感動した」と山一面に広がるオオヤマザクラとカタクリをゆっくりと遊歩道を歩きながら眺めていました。



三島町の安全・安心のために 三島町消防団 春季検閲式

三島町消防団春季検閲式が4月30日に雨天のため、森の校舎カタクリ体育館で行われました。消防団員の皆さんは、3年ぶりの実施に緊張しながらもきびきびとした動きを見せ、閲団、点検、訓練を受けました。

三島町の安全・安心を守るために、防火・防災に向け気持ちを引き締める一日となりました。



▲統監（矢澤町長）から閲団を受ける三島町消防団員

春の訪れ「太神楽」公演（4月22日）

佐々木 邦雄（桧原）

桧原地区で恒例の「柳津藤の和神楽」が地区内の2箇所で行われ、多くの地区住民が来場しました。午前8時30分に獅子入れをし、御札を配り、無病息災と五穀豊穡、地区の安全と平和を願い、春を告げる神楽の音を響かせながら各戸を回りました。今回は、強風のため屋内での公演となり、片山一雄氏宅と阿部和彦氏宅の車庫で行われました。コロナが収まらないため、全員マスク着用での見学となりました。

様々な演目により地区の皆さんの笑いと大きな拍手が響き渡り、大変楽しいひと時を過ごされました。片山さん、阿部さんには準備や後片付けと大変お世話になりました。



地区民で守り続けるカタクリ整備作業（4月8日）

本名 与四郎（西方）

大林公園ふるさとの山のカタクリ整備作業が行われました。作業当日は朝からひんやりとした寒い冷気に包まれた天候でしたが、時間が経過するごとに日差しを浴び、作業を進めるには格好の天気恵まれました。カタクリを傷つけないように両サイドを細いひも（ロープ）で区切り歩道を分かりやすくしたり、進行方向を示す看板を立てたりしました。今年は、例年になく積雪が少なかったため、4月初旬頃から太陽の恵みを受けて、桜とカタクリが1週間以上早く開花しているようでした。「カタクリ・さくらまつり」は、4月14日㊥から16㊦までの開催でしたが、毎年、カタクリとさくらのコラボレーションを楽しみに訪れている来客者は、町からの情報を得ながら、整備作業中にも訪れていました。

「カタクリの 力強さを おすそ分け」



無火災祈願祭行われる～1年間の無火災・無災害を祈る～（4月11日）小島 純（宮下）

令和5年度宮下地区の無火災祈願祭が三島神社社殿において、厳かに執り行われました。酒井佐一神社総代長と志田義美区長を始め、矢澤町長と消防署、警察署、町内事業所代表の方々が参集し、青木宮司の祝詞奏上の後、全員がお祓いを受けました。宮司が町内に向け社殿よりお祓いし、それぞれの代表が神前に玉串を捧げ、今年1年の町内の無火災・無災害を祈願しました。



大山祇神社、温泉神社で春祭（4月12日）

橋本 光五郎（早戸）

早戸地区の大山祇神社と温泉神社で例年通り宮司を迎え春祭が執り行われました。今年は桜が咲くのも早く、桜の花が咲く中で春祭となりました。大山祇神社では今年「胡床」を購入し、この春祭で初めて使用しました。これで膝などが痛くてお参りする時に苦労されていた方にも、少し優しくなるのではないかと思います。冬の間、閉じていた神社を開け、しめ縄を新しくし、家内安全、集落の安全を祈念する春祭が終わると、いよいよ春の活動が始まっていきます。



会津地域若者サポートステーションのご案内

15歳～49歳の「就活」を支援します。就活において悩みや不安がある方の職業的自立に向けた就労相談窓口です。就職決定後もサポートが可能です。ご来所が難しい場合は、オンライン相談・各ハローワークでの出張相談も実施しております。ご利用は無料ですのでお気軽にご相談ください。

○主な支援

- ・個別相談
- ・職場体験
- ・各種講座（Excel・Word講座、ビジネスマナー、履歴書作成支援、面接攻略セミナーなど）

○お問い合わせ先

会津地域若者サポートステーション

住 所：会津若松市大町2丁目1-11 会津伝承館向かい

対応時間：月～土曜日／午前9時～午後6時、木曜日／午前9時～午後7時

閉 所 日：日曜日・祝祭日

TEL：0242-32-0011

E-mail：info@job-sapo.com

HP：https://job-sapo.com

LINE：@bxo7246m

Twitter：@aizusapost

会津サポステ
メール



会津サポステ
ホームページ



地域おこし協力隊

活動誌

本格的に始動します

西田 星弥

令和5年度も始まり、本年度初の活動誌になります。役場内では異動もあり、事業計画や方向性の引継ぎでバタバタしていましたが、落ち着きを見せており5月より本格的に計画の始動ができています。

その内容については以前から活動誌にも記載していた三島町の生産品を販売するためのサイト作成についてです。昨年度は諸事情から備えることができませんでしたが無事に目途も立ち販売促進へ注力することができます。三島町全体の収益を伸ばすことで町民の皆さんへ還元できるというスローガンの下、各関係者に協力してもらっています。



▲ 生活工芸アカデミー受講生の皆さん（中央前列3名）と関係者の皆さん

山村の暮らしの中で生活工芸を学ぶ1年間 三島町生活工芸アカデミー開講

令和5年度



▲ 開講式の様子

4月26日に生活工芸館において、令和5年度三島町生活工芸アカデミー開講式が執り行われました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和3年度以降、受け入れを見合わせていましたが、今年度から新たに体制を整え、3名の受講生を迎え入れました。

受講生の皆さんは浅岐地区に住み、編み組細工や農業を学ぶとともに、地区の行事等への参加を通して町民との交流を深めながら町で生活していきます。

町民の皆さまも町内でアカデミー生を見かけた際は、お気軽にお声かけください。



市 とう れみ な
東 玲美奈
(東京都)

私が大切にしていることは、心の美しさや美意識です。三島町での生活で審美眼を磨き、わくわくを大切に、笑顔で過ごして参りたいです！



い じ ま て る え
飯 島 照 恵
(神奈川県)

三島町で出会う人・物・山とその恵み・生活の営みにワクワクしています。偽りのない本当のものを作れる喜びでいっぱいです。



あ り さ
新 井 里 咲
(東京都)

一つひとつの素材と真摯に向き合い、個々の表情や特性を存分に生かすものづくりを目指し、風土の記憶を皆様から沢山学んでいきたいです。

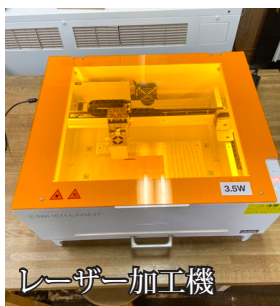
工芸館だより②4 〓ものづくりの伝承〓

工芸館の使い方

- ぜひ、ご利用ください -

4月1日より木工室の機械や陶芸室のろくろ等の利用料金が変わりました。今までは機械一つ一つに料金が規定されていましたが、今後は機械の種類は問わず、使用する時間に応じた使用料の設定としました。町民の皆さんは、半日（3時間以内）300円、1日500円です。組み立てなど機械を使わない場合は、料金がかかりませんので、作業場としてもお使いください。

また、新しくレーザー加工機を導入しました。木材に文字や写真を刻印したり、紙を任意の形にカットしたりすることができます。こちらも機械の一つとして使用できますのでご利用ください。



☎三島町生活工芸館 ☎ (48) 5502



手作業歓迎

お知らせ

4月26日⑩に生活工芸アカデミーの第6期が始まりました。可能な場面で本事業の一部を「町民アカデミー講座」として、公開・共有してまいります。

町民アカデミー講座5月
座学「三島の歴史」
5月16日⑩9時より 参加者募集中です。



異所性脂肪

～本来、溜まるはずのない場所に蓄積された脂肪～

皮下脂肪、内臓脂肪に続く“第三の脂肪”として、「異所性脂肪」が注目されています。脂肪は限りなくこの臓器にでも溜まります。



内臓脂肪はこんな感じです

脂肪細胞がいっぱいになると今度は違った臓器に溜まります。

骨格筋 (脂肪筋) 筋肉内部 (霜降り肉の様)	すい臓 (脂肪膵臓) インスリンを 作る所	肝臓 (脂肪肝) 肝臓の細胞内	心臓 (脂肪心) 心臓の周り	腎臓 (脂肪腎) 糸球体を 束ねている所
----------------------------------	--------------------------------	-----------------------	----------------------	-------------------------------

脂肪細胞以外のところに溜まると、血液データに異常がでえます。
(動脈硬化の進行、生活習慣病の発症・重症化)

令和5年度の総合健診（特定健診・がん検診）は6月23日⑤、25日⑥、26日⑥に実施します。
年に1回は健診を受け、自分の体と向き合ってみましょう！

図書のご案内

町民センターゆめぼけっと

●利用時間

月～金 午前9時～午後9時
土・日・祝 午前9時～午後5時

●お休み

年末年始

☎ 公民館 ☎ (48) 5599

●今月のおすすめ



子どものためのマインドフルネス

著：キラ・ウィリー

家庭や学校で子どもたちと一緒に！雲や木になってみたり、子ネコの背のびやクマさんの呼吸をやってみたり... いつでもどこでも簡単にできる、楽しくて効果的な30のエクササイズを紹介。

●図書の紹介



マンガでやさしくわかる 傾聴

著：古宮昇



ぼけの壁

著：和田秀樹



限りある時間の使い方

著：オリバー・バークマン

町史編さん室だより

第88回

『郷土誌』に記された

大正・昭和初期の婚礼（前編）

福島県では明治末から、現在でいう市町村史（自治体史）のような、歴史や地理、習俗などを詳細に記した『郷土誌』なるものが小学校の校区を範囲としてまとめられることになりました。三島町内には宮下小学校と西方小学校の『郷土誌』が遺されています。筆跡や内容を見ると、

大正から昭和初期に本格的に書かれ、戦後となる昭和二十年代まで修正や加筆がなされたようです。

この『郷土誌』に記された様々な内容から、婚礼習俗について前編と後編にわけ紹介します。今回は西方

小学校の『郷土誌』に記述のあった大正期と推察されるものです（枠内）。

引用文では、まず書かれた時代以前と内容に変化はないものの、招待する人々の数が減っており、賑やかではないかもしれないと断っています。そして婚姻は仲人役となる媒介人を通して「酒買ヒ」や「結納」が行われた後に結婚式を挙げるとしています。結婚式当日は花嫁（花婿）が兄弟や叔父叔母（伯父伯母）と共に行き式を挙げるとし、ただし昼間に家へ入ることは不吉とされるの

で、もし昼間であれば提灯を携えて行くのだと書かれています。式の座への参列者には親類のほかには区長や一般の人々があり、花嫁花婿が三三九度の酒を酌み交わします。この時に小謡があり、また「豆まき」と称し子女が花嫁花婿に煎豆を投げつけたといっています。宴たけなわともなれば「中所餅」といって、青年子女が十数本の杵で餅を搗きながら餅搗唄を謡い、その餅を振舞ったと書かれています。そのほか結婚式後の「一ト戻リ」や、結婚式以前に嫁ぎ先に入る「足入」、贅入り先に入る「出

贅」という慣行についても紹介されています。

次号では西方小学校の『郷土誌』ではあまり触れられていない「酒買ヒ（定メ酒、口割り酒）」や「衣裳納メ」、「受ケ取り渡し」などが詳述された宮下小学校の『郷土誌』に書かれた婚礼習俗を紹介します。

（三島町史編さん室）

※引用文は旧字体を新字体にあらためたほか、句読点をつけ、また難読字にはルビを振っています。

西方小学校『郷土誌』より「婚礼」（引用文）

婚礼ノ諸式諸作法ハ往時ト異ナルトコロナシト雖、現時ニナリテハ招待ノ人員ヲ減ジ、古ヨリハ或ハ賑カナラズト云フモ可ナリ。先媒介人ヲシテ両家ノ婚約ヲ結バシメ、酒買ヒト称シ媒介人ガ嫁又贅トナルベキ家ニ酒一升ヲ携ヘ行キテ宴ヲ張ル。結納ハ同ジク媒介人ガ贅又ハ嫁トナルベキ家ニ持参シ後結婚式ヲ挙グ。結婚当日ニ至レバ、嫁又ハ贅ヲ迎フル家ニテハ花嫁或ハ花婿ハ其兄弟及叔伯父母ト共ニ先方ニ行キ、結ビノ式ヲ挙グ。式終レバ嫁或ハ贅トナルベキモノハ同ジク兄弟叔伯父母等ニ伴ハレテ養家ニ至ル（養家ニ入ルニハ昼間ヲ不吉トス若昼間入ルトキハ提灯ヲ携フルヲ常トス）。此ニ於テ結ノ式ヲ挙グ。

座ニハ花嫁及花婿其他媒介人礼ノ子（嫁贅トナルベキモノヲ送り来リシ其ノ兄弟叔父母）区長並ニ一般客人アリ。三宝島台ヲ列ネテ三三九度ノ酒ヲ酌換ハス。此時小謡アリ。同時ニ招待ノ子女、盛ニ煎豆ヲ花婿花嫁ニ投ゲ、是ヲ「豆マキ」ト称ス。式終レバ勝手入ト称シ、祝宴ヲ張ル。酣ニシテ「中所餅」アリ、花婿花嫁及招待ノ青年子女十数本ノ杵（俗ニ二本杵ト云フ）ヲ携ヘ「餅搗歌」ヲ唄ヒツ、餅ヲツク。搗キ終レバ其餅ヲ客ニ呈ス。三日目ニ至レバ一ト戻リト称シ、嫁贅ハ配偶者ヲ伴ヒ実家ニ帰ル、此日宿泊スルモノニ非ズ。以上ハ地方一般ノ正式ナレドモ、結婚式以前ニ贅又ハ嫁ノ迎ヘ取ル、ヲ足入ト云ヒ、又早クヨリ贅ヲ迎ヘ置クヲ出贅ト云フ。

環境研だより 第58回

脱炭素な暮らしを支える新しいサービスを紹介します！



三島町のみなさまこんにちは。今回は脱炭素社会への実現に向けた身近な取り組みとして、環境省で紹介している「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の特集についてご紹介します。

環境省では2050年脱炭素及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民のライフスタイル変革を後押しするための新しい国民運動を展開しており、今回はその中でも「豊かな暮らしを支える製品・サービスで後押し」の項目から、企業が取り組んでいる脱炭素につながる製品やサービスをいくつか見ていきたいと思います。

〇ラベルレスのペットボトル

【サントリーホールディングス株式会社】

みなさんも一度は目にしたことがあるかもしれません。従来のペットボトル製品についているプラスチック製のラベルをなくした製品が登場しています。ゴミを捨てる際にラベルをはがす手間がかからず、分別を楽に行える便利な商品ですね。

<https://www.suntory.co.jp/company/csr/themes/package/>



〇脱炭素型フルーツマット

【株式会社富山環境整備】

こちらの企業が生産している「フォレストフルティカ」という品種は廃棄物処理を行う際に得られる電気や熱などのエネルギーをハウス照明や空調として利用して生産しているフルーツマットなのだそう。

<https://www.tks-co.jp/>



〇じぶんごとプラネット

【一般社団法人コード・フォー・ジャパン】

じぶんごとプラネットは、住居・食・移動・消費財の4項目に関する設問に答えると、自分たちが年間でどれだけの温室効果ガスを排出しているかを算出してくれます。国環研も開発に携わっているアプリです！



<https://www.jibungoto-planet.jp/>

〇スマホで足のサイズを測定【株式会社ZOZO】

ZOZOTOWNはインターネットで洋服や靴等を販売する通販サイト。この不思議な柄をしたマットはスマホで簡単に足の3Dサイズを計測できるツールだそうで、試着することなく適切なサイズを選ぶことが可能になるそうです。このサービスにより、靴の返品率が36.9%低くなり、輸送時の温室効果ガス削減につながっているとのこと。



<https://corp.zozo.com/sustainability/environment/>

今回紹介した商品・サービスのほかにも特集ページには様々なエコなサービスが掲載されていました。これらのサービスはこれまでの暮らしにはなかったものばかりですが、10年後やその先の将来においては新しいライフスタイルとして定着しているかもしれませんね。

〈筆者〉常盤 達彦（ときわ たつひこ）

今年の春はかなり暖かく東北でも関東並みの早さで桜が咲いてしまいましたね。5月もまだ春だと思って油断していると日によっては熱中症になってしまうこともありますので気をつけて過ごしましょう！

〓 国立環境研究所福島地域協働研究拠点
地域環境創生研究室 ☎ 0247 (61) 6572

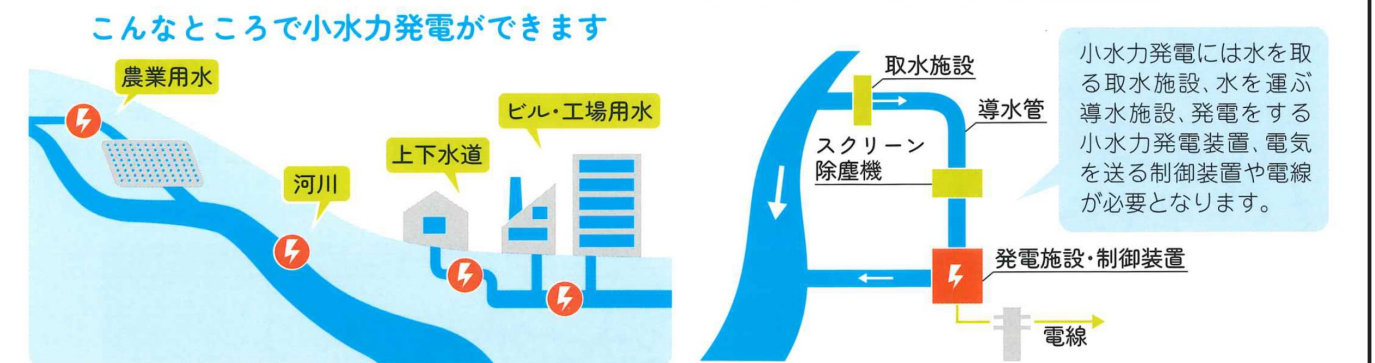
地域循環コラム 第11回

～ 福島県地域再エネポテンシャル調査事業（小水力）の結果～

福島県では、再エネ導入拡大を図るため、令和4年度に「福島県地域再エネポテンシャル調査事業（小水力）」にて、特定地点として選定した県内10地点において、小水力発電が事業として成立する可能性を調査されていました。町内の河川においても「赤谷川」と「入山沢」が調査対象となっていましたので、本コラムにて当事業の結果をお知らせします。

◆ 小水力発電とは？

近くの川や農業用水路等、わずかな水の流れと落差からでも生み出される自然エネルギーを利用した再生可能エネルギーです。既存の堰堤や水路等の施設を活用することにより、周辺の生態系や生活環境への影響を抑えながら整備できる発電施設であると考えています。



◆ 導入可能性調査について

以下の流れで実施され、結果が表のとおりとなりました。



行政名	特定地点名	使用最大流量 (m/s)	有効落差 (m)	流量設備利用率 (%)	出力 (kW)	発電電力量 (kWh/年)	売電売上 (千円/年)	建設単価 (千円/kW)
桑折町	産々沢川	0.50	44.7	59.4	180	889,788	30,253	4,216
三島町	赤谷川	0.33	77.8	59.9	199	991,991	33,728	4,787
	入山沢	0.48	45.6	63.4	176	928,602	31,572	5,415
西会津	奥川	0.68	50.8	58.8	278	1,360,347	39,450	5,249
	長谷川	2.00	2.1	66.5	27	149,422	5,080	35,837
	走沢	0.20	13.3	59.1	17	83,611	2,843	17,374
只見町	叶津川	3.40	7.2	79.9	197	1,309,908	44,537	5,816
	塩ノ岐沢	2.60	21.3	61.4	445	2,273,820	65,941	4,804
福島県	檜戸沢	1.36	25.0	63.3	273	1,438,116	41,705	4,704
	堀川ダム	0.17	38.4	100.0	38	319,505	10,863	3,462



赤谷川



入山沢

結果としては、赤谷川・入山沢の両河川ともに有効落差もあって、赤谷川が199kW、入山沢が176kWと十分に発電できる地点ではありましたが、両河川とも発電所の建設費に約9億5千万円（出力×建設単価）が掛かり、経済性の観点で事業化は難しく、町としても当内容での設備導入は厳しい状況でした。（他町村の地点も同様に事業化は難しく、今回は全体的に厳しい結果でした。）

しかしながら、町では小水力エネルギーの導入も進めていきたいと考えており、もう少し規模を抑えた発電設備の可能性など、町独自での調査も引き続き実施していきたいと考えています。

【 地域おこし協力隊 やまもとたかはる 山本敬晴 】

New Face 新採用職員紹介

令和5年4月1日付採用職員



はせがわ ともや
長谷川 智也 (20)
【会津美里町 出身】

三島町の皆様のお役に立てよう精一杯尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



いちじゅう なおや
一重 直也 (20)
【湯川村 出身】

まだわからないことが多々ありますが、少しずつ町のことを覚え、地域活性化に尽力いたします。よろしくお願いいたします。

町からお知らせ

ご寄附ありがとうございました (3月分)

ふるさと納税

佐久間 幸巳 様 (埼玉県)
他 47 件
計 399,000 円

5月分納税のご案内

【納期限 5月31日(水)】

- ▼ 国民健康保険税 (第1期)
 - ▼ 介護保険料 (普通徴収) (第1期)
- 忘れずに納付してください。
- ☎ 町民課 町民係 ☎ (48) 5555

町の人口と世帯 (4月1日現在)

人口	1,389	増減数	-15	出生	0
男	708		-2	死亡	1
女	681		-13	転入	6
世帯	691		-2	転出	20

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

ひまわりサロン	サロンないり
5月15日(月) 午前10時から 町民センター	5月22日(月) 午前10時から 名入集会所
大登サロン	滝谷和楽塾
5月15日(月) 午後1時30分から 大登生活改善センター	5月23日(火) 午前10時から 滝谷集会所
サロンなごみ	ほがらかサロン
5月17日(水) 午前10時から 西方ふるさとセンター	5月25日(木) 午前10時から 森の校舎カタクリ
高清水・小山いきいきサロン	浅岐あったかサロン
5月19日(金) 午前10時から 高清水集会所	6月2日(金) 午前10時から 浅岐集会所

※新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合もございますので、ご了承ください。

町社会福祉協議会へのご寄附
(ご遺志によるもの)

栗城 照子 様 (西方)

(一般のご寄附)

東北電力(株)

☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

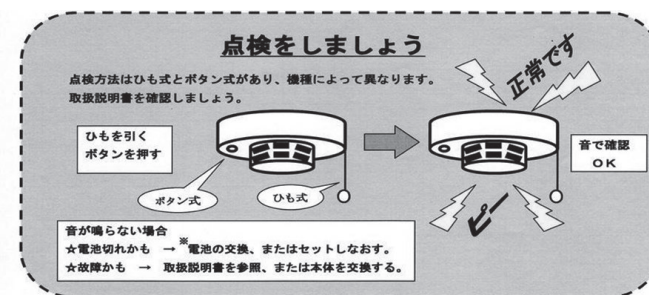
消防署からのお知らせ

三島町では、全戸配布された住宅用火災警報器が、**設置から約10年以上が経過**し、電池切れや交換の時期を迎えます！



住宅用火災警報器は
維持・管理が大切です！

住宅用火災警報器は、すべての住宅の**寝室及び階段**(寝室が2階以上にある場合)に設置が義務となっています。



令和5年度 甲種防火管理者
新規講習(前期)のご案内

【講習実施日】

令和5年6月20日(火)・21日(水)の2日間

【予約申込受付期間】

5月上旬に発表予定となっています。

☎ 会津坂下消防署 三島出張所
☎ (52) 3032 / FAX (52) 3033

愛ばんしょ外来からのお知らせ

三島町ケーブルテレビ
三島通信で健康教室を
放送中です。

5月のテーマは「**宮下
病院の診療体制**」です。
ぜひご覧ください。



☎ 福島県立宮下病院 ☎ (52) 2321

会津坂下警察署からのお知らせ

来たれ、県警の新たな力！警察官募集中！

○警察官 A・B 受験資格・受付期間

	警察官 A (大卒程度) 第2回	警察官 B (高卒程度)
受験資格	平成2年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方又は令和6年3月末日までに大学を卒業する見込みの方	平成2年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方(左記の方を除く)
受付期間	7月24日(月)～8月18日(金)	
最終合格発表	11月30日(土)	

- ※1 警察官 A (大卒程度) 第1回については、受付終了。
- ※2 警察官 A (大卒程度) 採用試験においては紙媒体の受験案内を配布しません。
- ※3 警察官 B 及び警察事務 (高校卒程度) 採用試験は従来どおり、紙媒体の受験案内の作成・配布があり、電子申請のほか郵送による受験申込みが可能です。

ショッピングサイトを名乗る
詐欺に注意しましょう

スマートフォンが普及し、家に居ながらショッピングサイトで様々な買い物をすることができるようになりました。現在、そのようなショッピングサイトの名前を不正に使用し、メールを送りつけてくる詐欺が頻発しています。詐欺メールに載っている URL からリンクを開いてしまうと偽サイトに繋がります。偽サイト内で個人情報やクレジットカード情報を入力してしまうと詐欺グループにその情報が送られてしまいます。

自分が登録しているショッピングサイトの名義でメールが送られてきた場合でも、すぐに開くのではなく、インターネットでショッピングサイトの公式ホームページを検索してアクセスするなどして詐欺の被害を回避しましょう。

☎ 会津坂下警察署警務係 ☎ 0242 (83) 3451

百花斉放



三島町在三十周年記念
浅見晃司作品展
〈日本の仮面譜〉

開催期間	令和5年5月3日④～6月25日⑤ (同時開催：木彫展 子供の領分)
会場	三島町交流センター山びこ Tel 0241-52-2165 〒969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 418
入場料	町民・高校生以下 無料 (町外の方：大人 300 円／65 歳以上 150 円)
休館日	月曜日 (なお、6月10④、11日⑤は開館しておりますが会場前駐車場はイベントのため駐車できません。両日は当日運行するシャトルバスを利用しての来場をお願いいたします)
開館時間	午前9時00分～午後5時00分 (最終入館午後4時30分)
主催	三島町教育委員会